



園庭の桜の木の緑が濃くなり、大きな日陰を作ってくれています。
一本の桜の木の姿の移り変わりに季節の変化を感じる心を大切にしていきたいですね。

先日は保育参観へおいでいただきましてありがとうございました。お子さまの保育園生活の様子を少しでもご覧いただければ幸いです。

すみれ組では参観をしながらおうちの方にお話をお聞きし、ばら組では参観後にクラス懇談会を行いました。お伺いしたご家庭でのお子さんの様子などは今後の保育の中に生かしていきたいと思っております。

お話をお伺いする中でひとつ気になったのはスマホやタブレットなどをはじめとしたメディアとのお子さんの付き合い方です。

YouTube やスマホアプリなどで簡単に動画やゲームを楽しめる現代、必要なのはそうしたメディアとの上手な付き合い方です。子どもはただの刺激としてそうしたものを受け取ってしまうため大人が子どもに見せたいもの、見ていいものを取捨選択していく必要があります。動画やゲームなどお子さんの求めるままに与えるのではなく、大人がルールを作っていくことはとても大切なことです。

また、2歳になるまではそうしたメディアに触れさせないことも健全な育ちを支えるためには必要とされています。

スマホやタブレット、テレビなどの電子機器ではなく、おうちの方々が身体を使って遊んだり、絵本を読んだりボードゲームで遊んだりするなど温かいふれあいや関わりの時間を大切にしていきたいですね。

お子さんと一緒に時間を楽しめるのは本当に短いです。今楽しまないともったいないですよ。

人間としての大事な根っこが育つこの時期に機械任せではなく、人と人とのふれあいやコミュニケーションを大切にしたい子育てをしていきましょう。

発達相談などでお世話になっている山形大学の横山先生から頂いた「小学校に入るまでにできてほしいこと」をお渡しいたします。どうぞ子育ての参考にしてみて下さい。

園長

行事予定

- 6/ 1 (土) 親子遠足
- 5 (水) 集金袋配布
- 10 (月) 集金〆切
- 13 (木) 防災訓練
子育て相談会
- 17 (月) 身体測定
- 20 (木) プール開き
- 21 (金) 大崎市歯科指導
- 25 (火) キッズプログラム②
- 29 (土) 子育て相談会
- 7/ 5 (月) 七夕まつり
- 26 (金) 保育参観

「お野菜植えたよ！」

ばら組さんが、プランターに夏野菜、畑にさつまいもの苗を植えました。トマトやピーマン、きゅうり、なす、おくら…枝豆も植える予定です。生長の変化に目を輝かせる子ども達を想像するとワクワクしますね。感謝の気持ちを大切にしながら、収穫を楽しみにしていきたいです。



～おしらせ～

○2月の保育参観について
年間行事予定では、2月14日(金)に予定しておりました保育参観ですが、2月21日(金)に変更いたします。よろしくお願い致します。

「笑顔いっぱい すみれぐみさん！」

すみれ組

心地良い日差しが続いてる日や急に雨が降り出す日があったかと思うと、夏を思わせるような暑い日も少なくありませんね。新年度がスタートし二か月が経ちました。子供達は、新しい環境にも慣れ「タッチー」と言っては友達や先生と笑顔で手を触れ合う姿や「センセー」と担任へにっこり話しかけてくる姿も見られています。

天気の良い日は外に出て探索活動をし、シロツメクサやアリを見つけては「アーアー」「アリー」等と言って嬉しそうに指差しをしたりキラキラした瞳でジッと眺めては興味津々の子ども達です。

衣服の着脱や身の回りの事にも興味を持ち、ズボンを一人で脱いだり、履こうとしたり、お手拭きタオルをお手拭き入れに入れようとしたりと頑張っています。

まだ一人ではできない子ども達ですが、その意欲を大切にしてください。これからも励ましたり、褒めたりしながらやる気に繋げていけるように見守っていきたく思います。



<ばら組>

- ・梅雨の季節を感じたり、身近な自然に興味や親しみを持つ。
- ・興味を持った遊びや活動に主体的に取り組み、友達との関わりを楽しむ。
- ・一人一人の思いや欲求を受け止め、安定した生活を送れるようにする。

<すみれ組 1・2歳児>

- ・生活リズムを整えながら、梅雨の時期を健康的に過ごす。
- ・好きな遊びを楽しみながら、保育士や友達との関わりを楽しむ。

<すみれ組 0歳児>

- ・体調の変化や衛生に気を配り、梅雨期を心地良く過ごせるようにする。
- ・保育者との関係を大切にしながら、興味のあるものに触れたり、体を動かしたりして遊ぶことを楽しむ。



6月生まれのおともだち
おたんじょうび おめでとう

園庭の桜の木の緑が濃くなり、大きな日陰を作ってくれています。

一本の桜の木の姿の移り変わりに季節の変化を感じる心を大切にしていきたいですね。

先日は保育参観へおいでいただきましてありがとうございました。お子さまの保育園生活の様子を少しでもご覧いただければ幸いです。

すみれ組では参観をしながらおうちの方にお話をお聞きし、ばら組では参観後にクラス懇談会を行いました。お伺いしたご家庭でのお子さんの様子などは今後の保育の中に活かしていきたいと思えます。

お話をお伺いする中でひとつ気になったのはスマホやタブレットなどをはじめとしたメディアとのお子さんの付き合い方です。

YouTube やスマホアプリなどで簡単に動画やゲームを楽しめる現代、必要なのはそうしたメディアとの上手な付き合い方です。子どもはただの刺激としてそうしたものを受け取ってしまうため大人が子どもに見せたいもの、見ているものを取捨選択していく必要があります。動画やゲームなどお子さんの求めるままに与えるのではなく、大人がルールを作っていくことはとても大切なことです。

また、2歳になるまではそうしたメディアに触れさせないことも健全な育ちを支えるためには必要とされています。

スマホやタブレット、テレビなどの電子機器ではなく、おうちの方々が身体を使って遊んだり、絵本を読んだりボードゲームで遊んだりするなど温かいふれあいや関わりの時間を大切にしていきたいませんか。

お子さんと一緒に時間を楽しめるのは本当に短いです。今楽しまないともったいないですよ。

人間としての大事な根っこが育つこの時期に機械任せではなく、人と人とのふれあいやコミュニケーションを大切にしたい子育てをしていきましょう。

発達相談などでお世話になっている山形大学の横山先生から頂いた「小学校に入るまでにできてほしいこと」をお渡しいたします。どうぞ子育ての参考にしてみてください。

園長 後藤理恵子



<ばら組>

- ・梅雨の季節を感じたり、身近な自然に興味や親しみを持つ。
- ・興味を持った遊びや活動に主体的に取り組み、友達との関わりを楽しむ。
- ・一人一人の思いや欲求を受け止め、安定した生活を送れるようにする。

<すみれ組 1・2歳児>

- ・生活リズムを整えながら、梅雨の時期を健康的に過ごす。



<すみれ組 0歳児>

- ・生活リズムを整えながら、梅雨の時期を健康的に過ごす。
- ・体調の変化や衛生に気を配り、梅雨期を心地良く過ごせるようにする。
- ・好きな遊びを楽しみながら、保育士や友達との関わりを楽しむ。
- ・保育者との関係を大切にしながら、興味のあるものに触れたり、体を動かしたりして遊ぶことを楽しむ。